

### 年頭のご挨拶

理事長 真壁秀幸



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も先ずは日頃の皆様方からのご支援、ご協力に感謝と共に心からお礼を申し上げます。

松島基地での聖火到着式も無事に終え、2020年は東京オリンピックで大いに盛り上がる筈が、新型コロナウイルスという見えない魔物に振り回され、終始この話題で終わってしまいました。多方面で大きな影響を及ぼしておりますが、当法人も例外ではなく前期前半は堅調にスタートしたものの後半では大きく業績を落とし前期を締め括らざるを得ませんでした。医療業界全体としても9割の病院が赤字経営という既に医療崩壊とも言える状況です。こと小児科に関しては学会から緊急声明も飛び出すほど深刻で、当院でも他科での収益を小児科に補填しながら何とかこれまで継続してきた所でした。SDGs目標の3番目は「すべての人に健康と福祉を」ですが、その認定都市東松島唯一の小児科専門医による診療の火を絶やさぬ自助努力もそろそろ限界になりつつあり、今後は行政からも公助を頂き何とか存続、更には発展できる道がないか模索しております。

感染症の世界的流行はこれまでも大きな変革をもたらして参りましたが、コロナはこれまでにない程のスピードで様々な変化を我々にもたらし、アフターコロナではこれまでの常識が覆されるほどの衝撃が待っていると思います。オンライン診療や、処方薬の宅配、AI診療補助などの是非を問う議論が加速化されるはずで、更なる新興感染症も増えると予測され、平時から感染対策が当たり前の生活環境や診療体制が必要になるはずで、新病院に対するそうしたアイデアも次々と湧いて出てきますが、利益率が2%もない診療報酬削減ありきの現在の医療事情では原資を生み出すのも至難の業であります。更に追い討ちのようにコロナ患者の増加は医療現場に疲弊と不安をもたらし続けています。何とか持ち堪えられているのは医療人の献身的な自己犠牲によるものです。病院再編、働き方改革などコロナ禍に隠れて今は影を潜めている問題もタイムリミットは着実に近づいてまいります。一つの希望としては、都市での診療に疲れ地方勤務を考える医療人もこの春から多くなると予測されており、当法人としても個人評価の適正化をはかるべく準備を進め、意欲的な方々に選ばれる職場を目指して参ります。

4月から当市の包括支援センターの区割りが3地域(中学校学区単位)となり東西に加え中部地域が新たに設定されます。当法人の担当は西部から中部地域へと変更、再スタートする事となりました。従って担当地域は矢本一中学区となります。

本年もより一層厳しい船出となりますが、この苦境は“お互い様”の精神で皆様との見えない絆をフィジカルディスタンスのもと、想像力で感じ取りながら深め、東松島市の地域包括ケアシステムの要として皆様のお役に立てるように頑張ってお参りますので本年も医徳会をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## もの覚え 活性化 教室のご案内

眠りかけている脳を元気に楽しく『活性化』！ 1月は毎週木曜日に矢本東市民センターにて開催予定です！

※新型コロナウイルスの影響やその他の理由により、変更や中止となる場合があります。

- 主催：医療法人医徳会、東松島市社会福祉協議会
  - 協力：東松島市 東部・西部地域包括支援センター
- お申込み・お問合せは真壁病院経理課まで

TEL 0225-82-4917 (経理課直通)

### 今年の抱負

当法人の丑年生まれ職員38名の中から、代表者5名に今年の抱負を述べてもらいました。



#### 真壁病院 臨床工学技士 土井健裕

新年明けましておめでとうございます。入社13年目になりますが、まだまだ至らない点も多々あり、これからも精進してまいります。物事をあらゆる角度から見て、状況を判断し、的確な行動をすることでみなさんのお役に立てればと思います。また、1日1日をスルメ(スルメとしようが米を炊くと美味しいです)のように噛み締めたと思います。今年もよろしくお願い致します。



#### 真壁病院 看護師 松川咲子

新年明けましておめでとうございます。私の今年の抱負は、新しいことに挑戦し1つでも資格を取り、スキルアップに繋げることです。何事にも前向きに明るく元気に取り組んでいきたいです。仕事も家庭も充実して過ごしていけるようにしたいです。今年もよろしくお願い致します。



#### さつき苑 理学療法士 佐々木拓人

新年明けましておめでとうございます。私の新年の抱負は「日進月歩」です。これは、毎日絶えず進歩していくこと、といった意味です。昨年、病院からさつき苑へ異動となり、利用者様の日常生活にさらに寄り添った支援が必要となることを実感し、多くの初めての経験させていただき学びの多い日々を過ごすことができました。今年も経験と学びを積み重ね、利用者様へより良い支援を提供できるよう頑張ります。



#### 歌津つつじ苑 介護員 阿部 博

新年明けましておめでとうございます。医徳会に入社し2度目の“年男”を迎えました。干支を1周する間には“東日本大震災”“新型コロナウイルス流行”と世間を取り巻く状況は大きく様変わりしております。しかし、どんな状況下でも仲間たちに支えられ仕事できております。そんな仲間と、笑顔と明るさを忘れず日々邁進していきたいと思っております。今年も宜しくお願い致します。



#### 歌津つつじ苑 介護員 島山浩光

新年明けましておめでとうございます。生まれてから干支が4周し、その内1周を歌津つつじ苑にてお世話になりました。年齢的にもう1周出来ると思いますが、40歳を過ぎたあたりから、体力はごまかせなくなり…やはり体調管理が大事という事を日々痛感しております。末っ子が今年小学校1年生となります。まだまだやらねばならないので“健康第一”で頑張ります。

■循環器内科専門外来 毎日外来診療を行っています。\*水曜午後は休診。金曜午後は隔週。詳しくはお尋ね下さい。

■リウマチ・膠原病外来 担当は若林病院(IBNTT病院)名誉院長 佐々木毅先生。1月は9日(土)、23日(土)

■スマホ専用サイトもぜひご覧下さい

+ 真壁病院

アドレス <http://www.itokukai.or.jp/>